

施策評価シート(令和3年度実績評価)

施策の基本情報

政策No	0304	政策名	スポーツの振興	施策主管課	スポーツ振興課	課長名	菅原 一憲			
政策の目指す姿	いつでも、どこでも、いつまでも気軽にスポーツに親しみ、元気に活動しています									
施策No	03	施策名	大規模スポーツ大会の開催	関係課名						
施策の目指す姿	スポーツ交流が拡大し、スポーツへの関心が高まっています									
現状と課題										
<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> 大規模スポーツ大会やイベントの入込者数は減少していますが、東北大会以上の開催件数は横ばいの状態です。 合宿の誘致件数は横ばいの状態です。 各スポーツ施設の老朽化が進んでおり、改修や高規格化が望まれています。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域経済の活性化や施設の有効利用の観点から、大規模スポーツ大会やイベントの誘致が必要です。 当市の交通の利便性やスポーツ施設の優位性を生かした合宿誘致が必要です。 各スポーツ施設の計画的な改修が必要です。 										
前年度の評価の振り返り										
前年度評価時の今後の方向性										
<ul style="list-style-type: none"> 大規模スポーツ大会や合宿誘致については、コロナ禍の中での取り組みについて、「いわてスポーツコミッション」(岩手県のスポーツ資源と観光資源を生かし、スポーツ大会や合宿誘致を県全体として取り組む組織)や近隣市町村とも情報交換しながら、当市に合った方法を検討していく。 大規模な大会や合宿については、前年度からの準備が必要であることから、コロナ禍の影響で将来的に施設利用制限が出てくる可能性もあるが、これまでと同様に旅行会社とはコンベンションビューローを通じて、コンタクトを図りながら、誘致の準備を進めていく。 										
反映状況										
<ul style="list-style-type: none"> いわてスポーツコミッションが主催する合宿相談会が2月にWeb会議で開催され参加をした。なお、合宿誘致にかかるコロナ禍での取組については、オリンピックポルト日本代表受入れの際に選手及び関係者全員のPCR検査を実施し感染症対策を徹底して実施した。 新型コロナウイルス感染症の影響により、10月とはなったものの首都圏の旅行会社を訪問したほか、11月に首都圏の旅行会社を招待し市内スポーツ施設や温泉施設の現地調査を行うなど可能な範囲での事業を実施した。 										
1 施策の目指す姿の実現に向けた主な取組										
<p>(1)スポーツイベント・大規模大会の誘致</p> <p>はなまきスポーツコンベンションビューローを核としたスポーツ大会の誘致と開催支援</p> <p>広域的な連携による国際スポーツ大会の誘致推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の拡大下であったため入場制限等の感染対策を講じながら、東京2020オリンピック聖火リレーを実施した。 <p>(2)合宿の誘致</p> <p>関東圏等からのスポーツを含む合宿の誘致</p> <ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の拡大により合宿の受け入れは、ポルトのオリンピック日本代表チームの1件となった。 <p>広域的な連携による合宿の誘致推進</p> <p>(3)大規模スポーツ施設の充実</p> <p>大規模大会などに対応した施設の計画的な改修</p> <ul style="list-style-type: none"> 東和ふれあい施設(毘沙門ドーム)改修(123,004千円) 鉛温泉スキー場リフト修繕(21,780千円) 日居城野陸上競技場・スポーツキャンプむら公認更新改修(82,592千円) 大迫テニスコート人工芝改修(22,318千円)など <p>新たなスポーツ施設の整備調査・検討</p>										
2 成果指標										
成果指標名	成果指標設定の考え方	成果指標の測定方法	単位	区分	H30	H31	R02	R03	R04	R05
大規模スポーツ大会やイベントの入込者数	スポーツによる交流人口が拡大し、スポーツ交流の機会の充実度を示す指標	市スポーツ振興課が把握する数値次のスポーツ大会やイベントに係る入込者数 (1)東北規模以上のスポーツ大会 (2)1千人以上の入込のある県大会 (3)スポーツ興業やスポーツイベント	千人	目標値			134.00	134.00	134.00	134.00
				実績値			45.00	41.00		
市内での東北大会以上の大会開催数	市内で開催される大会数そのものは減少していないことを踏まえて、東北大会以上の大会数を指標に加えた。	はなまきスポーツコンベンションビューローの資料による。	大会	目標値			38.00	38.00	38.00	38.00
				実績値			16.00	13.00		
				目標値						
				実績値						

3 成果指標の達成状況

達成度	達成状況に関する背景・要因
D	<p>成果指標「大規模スポーツ大会・イベントの入込者数」…【達成度c】 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により大会やイベントを開催することが難しかったことから目標達成できなかった。 成果指標「市内での東北大会以上の大会開催数」…【達成度c】 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により大会を開催することが難しかったことから目標達成できなかった。</p>

4 施策を構成する事務事業の検証

市民のニーズや市の関与の必要性が低下した事業、 投入コストの割に成果が低い事業、 施策への貢献度の低い事業はないか
・なし
<p>施策の目標を達成するため、さらに成果の向上を図る事業はないか</p> <p>(スポーツ大会・合宿誘致推進事業) ・大規模なスポーツ大会や合宿の誘致については、宿泊客の増加が見込まれ、市内経済への波及効果が期待されることから、土日のみならず平日も含めた誘致を進めていく。 (スポーツ施設環境整備事業) 快適な利用環境を整えるとともに、大規模なスポーツ大会に対応するために計画的な施設の改修を進めていく。</p>
新たに取り組むべき事業はないか
・なし

5 施策の総合的な評価

<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響により、大規模なスポーツ大会開催や合宿の誘致の見通しが厳しい状況であるが、今後の感染状況を見ながら、旅行会社等との情報共有を図り、更なる誘致活動を進める必要がある。 ・施設の老朽化が進んでいることから、利便性や安全性を確保しつつ、大規模なスポーツ大会等にも対応した施設とするため、計画的な改修整備を行う必要がある。
<p>今後の方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大規模スポーツ大会や合宿誘致については、いわてスポーツコミッションや近隣市町村とも情報交換しながら検討を進めるとともに、スポーツコンベンションビューローを通じて旅行会社と連携を図りながら誘致を進めていく。 ・スポーツ施設の環境整備については、優先度の高いものから順次計画的に整備を進め、利用環境の向上を図る。

施策を構成する事務事業一覧

No	事務事業名 事業内容(活動実績)	担当課	施策への貢献度		
			対象	意図	成果
010	スポーツ大会・合宿誘致推進事業費	スポ振興	一致	直結	C
	はなまきスポーツコンベンションビューローのスポーツ大会や合宿誘致活動支援 (東北大会以上の大会開催数 R3:13大会 R2:16大会 入込者数 R3:41,424人 R2:44,915人)				
			直結度 A		
020	スポーツ施設環境整備事業費	スポ振興	一致	直結	C
	施設の改修・修繕等(施設整備数10施設) (施設利用者数 R3:401,453人 R2:324,491人)				
			直結度 A		
040	東京2020オリパラ関連イベント開催事業	スポ振興	間接・少数	間接・補完	C
	東京2020オリンピック聖火リレー及び東京2020パラリンピック聖火フェスティバルの開催 (聖火リレー観覧者数 4,900人)				
			直結度 C		